



札幌四十雀サッカークラブ会報

2015年度 第6号

平成27年9月30日 事務局広報担当 中條 純一

全道大会（滝川：9/19～21）は60FC・50FCとも決勝トーナメントには進めず残念な結果となりました。

シニアリーグも残すところ僅かとなり（10月半ばで終了）順位の見安もわかる状況になりました、あとひと頑張りラストスパートです。

1・シニアリーグ試合結果

60FC

●第8節9月9日 対 SUPER GOAL （盤溪グラウンド）

前半0-0 後半0-0 Total 0-0 引き分け

参加者：恵良、森谷、中條、贅田、鈴木、木村（好）、木村（義）、北山、長瀬、黒田、馬籠、小川、城、小林、印部、竹中・・・16名
（応援）：今枝、西澤、吉田、竹中奥様・・・4名

- ・リーグ戦残り3試合、このゲームは優勝の掛かる重要な戦い、両チームともそれを意識して気合いが入っていた。

開始から押し気味に進めるが、決定機を再三逃しその後均衡状態が続く。守備の安定感是我が方が優勢であったが前半0-0。

後半も緊張感のある展開が続き、お互い参加選手全員を出して臨むも決定機を決めきれず0-0のまま試合終了。

この試合の結果、札幌四十雀60FCのリーグ優勝の可能性が見えて来ました。



優勝に一步近づき一安心して寛ぐ

ご夫婦で楽しむ竹中さん（羨ましい）

●第9節9月30日 対 ガンバリアール （盤溪グラウンド）

前半 1-0 後半 4-0 Total 5-0 勝利

得点者：小林、今枝、黒田3 アシスト：山下、黒田、小林

参加者：桂田、恵良、森谷、今枝、西澤、木村（義）、贅田、小川、小林、城、黒田
山下、竹中、印部・・・14名
（応援）川島、中條、吉田、木村（好）竹中奥様



・相手チームガンバリアル参加選手不足の為没収試合となったが他チームから応援を貰ってゲームは実施された。

前半：相手チームへの強力な応援参加がありなかなか点がとれない。10分、味方GKのキックがセントライン近くに落下、小林がキープし恵良の右縦への動きに相手DFが引きつられたところを小林中央に切り返しドリブルしシュートで1点。前半はこの1点のみ。

後半：相手の集中力が切れ得点ラッシュとなった。

山下のパスを黒田が受け振り向いてシュートで得点、今枝が中盤で黒田のパスを追いかけてシュートで得点、小林からのパスを受けた黒田が中央から得点、更に黒田がセンターライン付近から持ち込みGKの動きを見極めての得点。後半4得点、黒田はハットトリック。

残り1試合（次節）を待たず60リーグ優勝が決定した。

50FC

● 第8節9月6日 対 ZIZI 札幌50FC (浜厚真グラウンド) 《記事報告：赤塚》

試合結果 前半5-1 後半0-0 計 5-1で勝利

得点者 (前半) 小林1、佐藤1、野澤3

参加者 中條、木村(好)、長瀬、佐藤、黒田、新、小林、中澤、赤塚、細田、野澤、船津12名
メンバーが足りなく60FCから6名の応援。

(ゴール前の競り合い)



前節まで4位と好調なZIZIとの対戦であったが前半4分に小林の絶妙なCKで得点。

すぐに佐藤が2点目を取ったが相手のCKで1点返される。

接戦も予想されたが野澤が粘って立て続けに3得点で完全にこちらのペースとなる。

後半はシュートミスが多く無得点であったが貴重な勝ち点をあげることが出来た。60FCの方々には大変感謝致します。これで3位の可能性も出てきました。

(小林の正確なコーナーから得点)

(前試合審判から急いで選手として参加細田)



2・全道シニアサッカー大会 (空知)

9月19日(土)～21日(月)

60FC 9月19日(土)～21日(月) (空知川河川敷サッカー場)

参加者：佐藤、中條、黒田、北山、川島、西澤、竹中、木村(好)、馬籠、贅田、印部、長瀬、水谷、大野、山崎、・・・・・・15名
(応援) 大野奥様、黒田奥様、竹中奥様、木村(義)

●9月19日 対 釧路四十雀60FC

前半1-0 後半1-1 Total 2-1 勝利

得点者：黒田2

- ・多くのケガ人を抱え不安を持ってのスタート。多少押し気味ながら一進一退が続いたが、7分相手がゴール前でハンドの反則、黒田がPK 決めこのまま1-0で前半終了。後半5分、左サイドから攻められセンタリングを上げられる、これがキックミスのおかしな回転と軌道でGK 頭上を通過し1点返される。10分、中盤深い所から黒田が超ロングシュート、GK の頭上を超えてゴール。相手の猛攻を凌ぎきって2-1の勝利



(全道大会60FC 滝川会場)

●9月20日 対 札幌サッカークラブ60FC

参加者：川島、大野、中條、西澤、贅田、山崎、鈴木、北山、長瀬、黒田、馬籠、印部、竹中
(応援) 森谷、黒田奥様、竹中奥様 (木村は故障でベンチワークのみ)

●第1試合 対 札幌サッカークラブ60FC

前半0-0 後半0-0 Total 0-0 引き分け

大会二日目、佐藤が踵を地面に着けない程の怪我で欠席、鈴木、北山、中條は怪我を押しての出場、木村キャプテンも腰を壊してベンチワークのみ、70FCに参加していた川島に無理矢理参加をお願いしてぎりぎりのメンバーで戦う。と云った悲惨な状況で試合に臨む。

60代前半の長瀬・印部を中心に守備を固め、山崎・黒田を主体に攻撃を組み立てる作戦で押し気味にゲームを進めた、両チームともチャンスもピンチもあったが共に再三の決定機を決められずスコアレスドロー。

●第2試合 対 室蘭シニア60サッカークラブ

前半0-4 後半0-1 Total 0-5 負け

- ・室蘭は登録メンバーは少ないものの殆どが61歳以下のメンバー。疲れきっていた当方としては走力、キック力、展開力の全てに対応できず完敗。

コンディショニングの失敗による多数の怪我人がでたこと、また欠席者が多かったことなど今後問題が残った。この結果決勝リーグには進めず。

2日目は多くのハンデを背負いながらも60若手の頑張りが救いであった。

応援参加の奥様達からは「決める時には決めなければいけません」との檄が発せられていました。

50FC 9月19日(土)～9月21日(月) (栗山町ふじスポーツ広場)

《記事・報告：内藤》

●9月21日 対 函館四十雀50

前半1-0 後半1-0 Total 2-0 勝利

得点者：野澤、藤田

参加者：新、船津、細田、牧野、米内山、宮本、小林、中澤、赤塚、藤田、野澤、大里、小川、城、松本・・・15名

・前半終了間際に1点を取り、後半も1点止まり。もう少し得点が欲しかった。

●9月20日 対 札幌50鳥

前半0-0 後半1-1 Total 1-1 引き分け

得点者：米内山

参加者：昨日参加者に小林、井出が加わる

- ・ピッチ上は芝が伸び過ぎてラフ状態、そこら中で滑って転んでいた。その悪条件がGKの newly 降りかかり、シュートを打たれる寸前に転び無情にもボールはゴールに突き刺さった。アディショナルタイム、ボールを縦に放り込み相手GKと野澤がもつれて倒れているところに米内山が無人のゴールへ入れ引き分けに。四十雀は勝ったかの様に喜び、相手はまるで敗者の様子だった。

●9月20日第二試合 対 アルテ倶楽部50

前半2-0 後半0-0 Total 2-0 勝利

得点者：野澤2

- ・決勝トーナメント出場の競争相手と得失点差1上まわってこの試合に臨むことになった。開始2分過ぎ、野澤が抜け出しGKと1対1になり冷静に決め幸先の良いスタートをきった。2点目は約5分後PKをまたも野澤が決める。ここまでは得失点差を争う50鳥より先手を取っていたが、前半終了時点で追いつかれる。その後、後半先細りになった我がチームを尻目に隣で試合をしている50鳥は10分までに3点を次々と入れてしまった。50鳥の対戦相手である函館四十雀がキレてしまう事も想定していたが、アルテとの試合に勝ったにも拘わらず決勝トーナメント進出を逃し喜びはなかった。助っ人を含む皆さまお疲れ様でした。

3・その他 (番外編)

- ・キノコ狩り部会

9月某日キノコ狩り部会を開催しました。キノコ狩り初心者のカメラマン含め5人ユニホームではなく、タダのおっさん風の格好で集合。初心者の感想としては、皆サッカーより上手で実益がある為真剣でした。



文責・まとめ：中條